

令和6年度博物館実習・インターンシップ研修の募集要項

奄美市立奄美博物館（以下、「当館」という。）では、博物館学芸員の資格取得を目指す学生に対して、奄美群島の拠点博物館として博物館実習の受け入れを行い、博物館学芸員養成教育に協力しています。あわせて博物館業務に関心がある学生のインターンシップ研修についても、博物館業務に対する理解を深めてもらう機会のひとつとして、教育的協力をしています。

令和5年度の博物館実習・インターンシップ研修を希望する学生は、下記の要項をご確認の上、まずは電話にてご連絡をお願いいたします。

1 実習期間

■博物館実習

令和6年8月19日（月）～令和6年8月30日（金）

当館の実習期間は、原則10日間です。特別な事情がないかぎり、この実習期間で参加してください。就職活動等の個人的都合による実習期間の変更には応じませんので、ご了承ください。

■インターンシップ研修

博物館実習の期間にあわせて、原則5日間です。①または②の期間を選択してください。

① 令和6年8月19日（月）～令和6年8月23日（金）

② 令和6年8月26日（月）～令和6年8月30日（金）

2 定員

博物館実習 5名（1校につき2名まで）

インターンシップ研修 各期間2名（1校につき1名まで）

3 実習内容

当館の博物館実習・インターンシップ研修は、職員の業務の関係上、同一日程で展示業務・資料整理業務・教育普及業務等をあわせて行います。

詳しい内容については、決定後に博物館実習計画書を送付いたしますのでご確認ください。

4 申込条件（対象者）

博物館実習を希望する学生は、以下に挙げるすべての項目を満たす者としてします。

- 1 在学する大学等において、学芸員養成課程に関する単位を取得済または現在履修中の者。
- 2 専攻が自然・歴史・文化に関する内容である者。
- 3 当館が定める期間の全日程に参加することができる者。

インターンシップ研修を希望する学生は、以下に挙げるすべての項目を満たす者としてします。

- 1 在学する大学等において、授業の一環としてインターンシップ研修に参加する者。
- 2 専攻が自然・歴史・文化に関する内容である者。
- 3 当館が定める期間の全日程に参加することができる者。

※通信制大学で学芸員養成課程の単位を履修中の学生については、博物館実習の参加条件を満たす必要単位が取得済みであることが条件となります。必要単位を履修中の状態で、博物館実習に参加することはできません。

※実習中及び通勤中に発生した事故等の責任は負いませんので、対物・対人保険を含め、大学または実習生が予め加入してください。

※研究の一環として、インターンシップ研修を希望する学生は、予め当館に連絡した上で、志望理由書並びに在学する大学又は大学院の指導教員による推薦書（様式任意）を提出してください。

5 実習費用

当館の博物館実習に際して、実習費用の負担はありません。ただし、博物館実習に関する書類送付等の必要経費は自己負担又は大学負担となります。

6 申込方法

まずは電話でご連絡いただき、以下の書類を大学から館長宛に提出してください。募集に関しては、定員に達した時点で締切とします。ご希望に添えない場合があることをご了承ください。

① 申込受付期間

令和6年5月7日（月）～令和6年6月21日（金）まで（消印有効）

② 申込の流れ

1 当館に電話（0997-54-1210）をする。

2 下記の書類を博物館長宛に提出する。

- ・所属する大学から博物館長宛への依頼文書（様式任意）
- ・実習を希望する学生の履歴書（様式任意）
- ・志望理由書（様式任意）

3 書類選考の上、実習希望者に受入の可否を電話連絡。

※自分の専攻分野や関心等に関連づけながら、実習を希望する理由について、A4用紙1枚以内で記入してください。

※学生個人の申込及び電話連絡のみの申込は、申請とは認めませんのでご注意ください。

③ 提出先

〒894-0036 鹿児島県奄美市名瀬長浜町 517 番地 奄美市立奄美博物館

7 受け入れ承諾通知および博物館実習計画書の送付

令和6年7月26日（金）までに所属する大学へ送付します。

8 その他

奄美大島に自宅がない実習生は、早めに宿泊施設を予約してください。博物館まで短時間で通勤できるように、原則として奄美市名瀬の宿泊施設を選んでください。

実習期間中、遅刻又は欠席、あるいは不真面目な実習態度が認められた学生については、実習の中止を行う場合があります。